

2025 年度から新築住宅に「省エネ義務化」へ。

実は、省エネ住宅義務化は 2020 年に一度見送りとなっています。

2025 年に日本初の「省エネ基準適合義務化」が始まるということです。

5 年後 2030 年 ZEH 基準レベルということです。

2050 年 カーボンニュートラルの目標に向かって走り出しました。

ほとんど光熱費の高騰の影響を受けないような家もあります。それは「高気密高断熱」で作られた家。高気密高断熱の家とは外気が家の中に入らないようにきっちりと隙間をなくし、外壁に入っている断熱材の厚みや密度を高めている家のことを指します。

◆家の中から外に熱が逃げにくい構造

なかなか馴染みのない言葉でイメージが湧きにくいものですが、例えば、「断熱」を身にまとうセーター、「気密」をヒートテックのような発熱保温の機能を持つウェアだと思ってみてください。

セーターの密度が濃く、分厚ければ分厚いほど温かそうです。しかし、裸に直接そのセーターを着て、外を歩くとどうでしょうか？ 毛糸の隙間から冷気がどんどん入ってきて、寒くてたまりません。

以上のことから、2025 年に省エネ住宅が義務化されると考えてマイホームを検討してよいのではないのでしょうか。

弊社の得意な建物です。今までやお客様に進めてきた事が間違いではなかったと確信しております。

そして、そのことで日本の住宅産業はどう変わるのだろう。

2030 年には「標準化」されるという ZEH 住宅

RESILIENCE

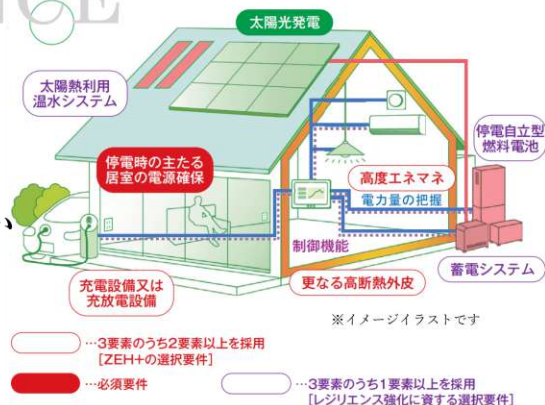
レジリエンス住宅

あらゆるリスクに備える、安全・安心な暮らしのために

豊嶋建築株展示場でお確かめください

レジリエンス住宅とは

普段はエネルギー使用量を削減し、災害時に停電しても自立的にエネルギーを供給して、復旧するまで不自由なく過ごせる設備のある住宅です。



これからの家はこうなります。

ただ 2025 年からの新築住宅は全て「省エネ法に適合している住宅」になるだけのことです。

ですが、ローコスト住宅が「ローコスト」ではなくなるという点については、理解しておく必要があるでしょう（ローコストと呼べるほど値段の安い住宅の建築が困難になるという意味です）

構造に自信があるからお見せできる！

アーバタウン造道 弊社展示場

構造見学会開催



[分譲地位置図] 青森市造道3-25-13



3月11日12日
AM 9:30 ~ PM 4:00
場所:生協八重田店すぐ近く



ご予約はこちらまで QRコード・090-6223-2847

光熱費高騰の今だからこそ光熱費を抑えられる家 それが弊社が勧める

ジョイ・コス工法 炭化コルクの炭の家

◎光熱費が抑えられる ◎災害に強い家 ◎24時間換気 ◎高気密住宅 気密値全国トップクラス

自分の家の構造気になりませんか？

良い家とは構造からしっかりしている家です。

暖かい家づくりの3つのポイント

気密: $C=0.1c\ m^2/m^2$
連続で更新中

断熱:ジョイコスパネルは水を吸わない断熱材

換気:家族の人数に合わせた換気量により、室内の二酸化炭素量1000ppm以下に設定

春の新築相談も受けつけております

土地お得情報

- ◇ 青森市三内沢部 三内児童館向かい バス停まで徒歩2分
 - ◇ 青森市筒井 青森高校近く バス停まで徒歩1分
- 気になる方は弊社までお問合せ下さい